

2002年2月28日

日本銀行の金融市場調節方針について

社団法人 経済同友会
代表幹事 小林 陽太郎

今回の政策決定は、年度末に向けた資金需要の高まりに対応するための措置と理解する。ただ、過度な金融緩和策が、その他の政策に突出して先行し続けることは好ましいことではない。このような超金融緩和政策と整合性をとるためにも、政府が、銀行への公的資金注入の方針を固め、早急に不良債権処理への道筋を明確にするとともに、税制改革や規制改革を通じた経済活性化戦略を策定することを強く期待する。

以上